

しかしながら、現在の映従戦線は斯る現実に對しては全く反對の状態である。全國當設館従業員三萬餘に對し組織員数は未だ五千名前後であり、しかも之等の大衆が全國十九の組合に分割され、各々同一資本内に、同一地方内に於いて分立、對立を續けてゐる状態であり、それが意識すると、せざるに拘らず直接、間接、映畫資本家共の分裂支配に乗せられる結果に陥つてゐるのだ。

我々は斯る現實の矛盾を打破し、統一戦線確立を目指して、昨年十月、我が全國労働内に於ける全映畫産業を糺合し、全國映畫従業員組合協議會を確立し、更に本年七月東西松竹座樂劇部ストライキに際しては、關東地方に於ける關映、日映に共同闘争を提唱して關東地方映畫従業員共同闘争組合會議を確立し、松竹座、大藏、高麗田等々の幾多のストライキの共同闘争にあつて來た。

だが現狀に於いては未だストライキの共同闘争を遂行することさへも完全には行はれてゐない。我々は更にこれを全的に發展させ統一して闘争力を強化し映畫資本の攻勢を粉碎し、従業員大衆の眞の牙城を建設するのぞなければならぬ。

實行方法

- 一、全國労働所屬の全國映畫従業員組合協議會は直ちにこれを發展改組して、強力なる單一映畫従業員組合を結成すること
- 二、全國労働所屬の各映畫従業員組合は當該地に於ける他の映畫従業員組合に對し可能な限り積極的に働きかけ共同闘争を提唱して其の主體を確立しこれを地方的戦線統一にまで發展せしめるやうに努めること
- 三、新中央委員會は全國労働所屬の映従各組合に諮問し、其の意見に基いて具體的に對策を樹立すること

木材労働組合全國結成促進に關する件

關東木材産業労働組合提出

主 文
全勞産業別整理方針に即し木材労働組合全國結成の促進を期す。

ストライキ相互金庫設置促進に關する件

關東化學一般労働組合 全國映畫劇場従業員組合 提出

主 文
理由
我々は戦線統一の中心にストライキ相互金庫の設置を期す。

故に滿洲戦争爆發以來ソシアリズム勢力は急遽に増大し、支配階級は非常時の美名の下に益々露骨に我々の切實な生活防衛のための闘争すらも蹂躪しつゝある。即ち敵階級はあらゆる権力と金力とを總動員して我々の闘争を妨害し、一切のストライキを計画的に彈壓して來てゐる。最近のストライキの殆んど全部がかかる不當なる干渉彈壓と、資本家共の陰險なる攻勢のため、其の継続日數に於いても犠牲の範圍に於ても、解決條件に於いても、極めて悪化しつゝある。かかる状態の下に我々はあくまで計画的な根強い闘争力をもたなくては駄目だ。

今までのやうに無方針な、無計画的な泥濘式なやり方では絶対に我々の勝利は求められない。即ち日常不斷の闘争を通じて其の準備を行はねばならないのだ。ストライキ相互金庫は其のためにこそ必要なのだ。

だがストライキ基金の積立ては今迄にでも無かつたわけではない。我々は平素から其の準備をもつてゐる。しかし各々の組合が基金を持つてゐて、自分の組合や、支部以外には絶対に使用出来ないやうな「死蔵金」であつては困る。少し宛が我々